

○本校のミッション（使命、存在意義）

- ・ 確かな学力と健やかな体、豊かな人間性の育成に取り組む学校
- ・ 児童一人一人が自分の思いを伝え合いながら、進んで活動する生き生きと学ぶ学校
- ・ 「地域とともにある学校」として、保護者や地域と連携・協働し、地域に根ざした学校
- ・ 学校や地域の特色を生かしたふるさと学習に取り組み、地域を愛する児童を育てる学校
- ・ 教職員が自覚と使命感をもち、同僚性を活かして指導力の向上をとともにめざす学校

みんなから
愛される学校

○学校内外の環境分析

* 内部環境

- ・ 完全複式3学級全校児童12名の小規模校である。
- ・ 児童は素直だが、集団の中で主体的に考え、自分の思いや考えを伝えることがやや苦手である。
- ・ あいさつが以前に比べ、できるようになってきた。
- ・ 異学年少人数集団の中で、相手を思いやる人間関係が育っている。
- ・ 地域の方との交流や学校行事をはじめとする諸活動に真摯に取り組む児童が多い。
- ・ 様々な場面で、失敗を恐れず自分から挑戦できる児童が少ない。
- ・ 早寝早起き朝ご飯、メディアコントロール、挨拶・返事については家庭と連携して取り組む必要がある。
- ・ 指導力の向上を目指して高め合うことのできる教職員集団である。

* 外部環境

- ・ 学区内に他の教育機関がなく、地域からの期待が大きい。
- ・ 学区内で神楽や空手を習っている児童がいる。スポーツ少年団（学区外）や水泳教室に通っている児童もいるが、送り迎え等の保護者負担が大きい。
- ・ 学区が広く、通学手段がスクールバスか自家用車のため、運動の機会が少ない児童がいる。
- ・ 地域で学べる学習素材（自然、文化、人物）があり、ふるさと学習が充実している。
- ・ ふるさと学習の講師をはじめ、協力的な地域人材が多く、学校を支援する風土がある。
- ・ 冬季、自然環境を活かしたスキー学習ができる一方で、雪道の登下校の安全への配慮が必要である。
- ・ 児童数の減少で、今後の学校の在り方を考える統廃合検討委員会が立ち上がっている。

○ミッションの追求を通じて実現しようとする本校のビジョン（将来像、目指す姿）

学校教育目標 「みんなの力で『しあわせ』いっぱい千屋小にしよう」

※『し』…失敗を恐れず挑戦する勇氣 『あ』…安全で安心できる環境
『わ』…わくわくして取り組む活動 『せ』…精一杯頑張る仲間

- * 教育ビジョン 「子どもは家庭で愛され、学校で学び、地域で育つ」
- * めざす子ども像 共に輝く子ども
- * めざす学校像 自他を尊重し合い、生き生きと学習活動に取り組む学校
児童・保護者・地域から信頼され、地域の学校としての役割を担う学校
- * めざす教職員像 一人ひとりの子どもを大切にする教職員。まなび続ける教職員
指導力を鍛え、チームとして信頼に応える教職員

○当該年度の具体的な学校経営目標・計画 <つながる力・つなげる力>

- ち** 知識・技能を身に付け、活用できる学力づくり
 - ・ 子どもが主役となる授業づくりと基礎基本の徹底 <知識をつなげる>
 - ・ 互いに考えを伝え合い深め合う表現力の育成（協働学習） <考えをつなげる>
 - ・ 学習の基盤づくり（家庭学習、自主学習、読書活動） <家庭とつなげる>
 - ・ 体験学習サイクルの意識化 <次につなげる>
 - ・ ふるさと学習の充実（PBLの授業） <未来につなげる>
- や** 優しく、あかるく、思いやりのある心づくり
 - ・ 元気にあいさつをし、笑顔で人と接することのできる子ども . . . <笑顔をつなげる>
 - ・ 主体的に関わり合い高め合う集団づくり <共につなげる>
 - ・ 社会性（ソーシャルスキル）の育成 <社会につなげる>
- しょう** じょうぶで、健やかな体づくり
 - ・ 意図的計画的な体力づくり <実践につなげる>
 - ・ 健康的な生活習慣（早寝 早起き 朝ご飯 メディアコントロール）の確立
 - ・ 健全な食生活の確立 <生活につなげる>
- CS** Cheer & Support 地域の応援・支援（絆づくり） <人や地域とつなげる>
 - ・ 地域の学校としての、情報の積極的な収集と発信、協働の仕組み作り
 - ・ 外部人材の積極的な活用